

(財)財務会計基準機構会員



JASDAQ

平成 25 年 11 月 14 日

各 位

株式会社 エスケーアイ
代表取締役社長 酒井 昌也
(JASDAQ:コード番号 9446)
問合先 常務取締役管理本部長
兼経理部長 田川正彦
電話番号052(262)4499

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成 25 年 9 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 25 年 2 月 12 日に発表いたしました「平成 25 年 9 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がありましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 提出理由

平成 25 年 9 月期の第 1 四半期決算において売上の計上相違が発見され、記載内容の一部に訂正すべき事項がありました。

なお、詳しい訂正の経緯および理由、訂正の内容につきましては、本日付で開示しております「四半期決算短信等の一部訂正および訂正四半期報告書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正内容

訂正箇所には_____を付して表示しております。

以 上



平成 25 年 9 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 2 月 12 日

上場会社名 株式会社エスケーアイ 上場取引所 大
 コード番号 9446 URL <http://www.ski-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 昌也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田川 正彦 (TEL) 052 (262) 4499
 四半期報告書提出予定日 平成 25 年 2 月 14 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 9 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 9 月期第 1 四半期	5,066	2.4	260	28.4	261	29.8	103	97.1
24 年 9 月期第 1 四半期	4,946	26.5	202	9.1	201	9.9	52	△35.9

(注) 包括利益 25 年 9 月期第 1 四半期 173 百万円 (226.5%) 24 年 9 月期第 1 四半期 53 百万円 (△63.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 9 月期第 1 四半期	9.52	—
24 年 9 月期第 1 四半期	4.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25 年 9 月期第 1 四半期	8,858	2,777	30.1
24 年 9 月期	8,562	2,712	30.6

(参考) 自己資本 25 年 9 月期第 1 四半期 2,669 百万円 24 年 9 月期 2,620 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 9 月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25 年 9 月期	—	—	—	—	—
25 年 9 月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 9 月期の連結業績予想 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	10,245	7.4	357	△17.2	346	△17.2	97	△32.1	8.93
通期	18,465	10.3	567	△11.2	558	△9.5	135	△32.3	12.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第 10 条の 5 に該当するものであります。詳細は、添付資料 3 ページ「サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25 年 9 月期 1 Q	10,856,500 株	24 年 9 月期	10,856,500 株
② 期末自己株式数	25 年 9 月期 1 Q	72 株	24 年 9 月期	72 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25 年 9 月期 1 Q	10,856,428 株	24 年 9 月期 1 Q	10,856,428 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、デフレ脱却に向け体制・環境が整備され、景気上昇の期待感が高まるなか、企業業績についても円高緩和等により明るい兆しがみえてまいりました。

このような経済状況のもとで、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は5,066百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益は260百万円（前年同四半期比28.4%増）、経常利益は261百万円（前年同四半期比29.8%増）、四半期純利益は103百万円（前年同四半期比97.1%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が12,912万台を超えましたが、平均粗利単価の低下が継続するなか、スマートフォン（iPhone 5）を中心とする新機種の発売に伴い、携帯関連商品の販売促進を強化したことにより、利益確保に努めましたが、当第1四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して減少し、新規・機種変更を合わせ51,300台（前年同四半期比8.1%減）となりました。また、売上高は4,688百万円（前年同四半期比0.6%増）、営業利益は180百万円（前年同四半期比13.9%減）となりました。

②保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成20年7月に青森県青森市に東北支店を開設後、2拠点体制により、営業効率を更に強化して販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の新商品の取扱を継続しております。この結果、前述の新商品の販売が順調に推移したため、当第1四半期連結累計期間における売上高は267百万円（前年同四半期比25.5%増）、営業利益は96百万円（前年同四半期比124.0%増）となりました。

③不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケアアイ開発株式会社で平成19年8月に大型立体駐車場「エスケアアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープン後、稼働率の維持・向上に努めております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は12百万円（前年同四半期比3.7%減）、営業利益は5百万円（前年同四半期比11.8%増）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケアアイマネジメント株式会社は平成21年9月に設立後、平成22年7月に葬儀会館「ティア西尾」を、平成22年11月に葬儀会館「ティア桑名」を、平成23年11月に葬儀会館「ティア東海」および葬儀会館「ティア知多」を、それぞれオープンし、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を展開しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は98百万円（前年同四半期比56.1%増）、営業損失は20百万円（前年同四半期は53百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が180百万円減少したものの、売掛金が174百万円増加し、商品が141百万円増加したことなどにより、流動資産が61百万円増加し4,706百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が146百万円増加したことなどにより、全体で234百万円増加し、4,152百万円となりました。その結果、資産総額は295百万円増加し、8,858百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して買掛金が613百万円減少したものの、短期借入金が増加したことなどにより、流動負債は237百万円増の4,066百万円となり、長期借入金が増加したことなどにより、固定負債は6百万円減の2,014百万円となりました。その結果、負債総額は230百万円増加し、6,080百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が5百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が53百万円増加したことなどにより65百万円増加し、2,777百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の業績予想につきましては、計画通り進捗しているため、第2四半期連結累計期間、通期とも当初の計画（平成24年11月13日付の決算短信で公表）を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,331	1,453,729
売掛金	1,503,314	<u>1,677,822</u>
商品	1,318,900	1,460,798
貯蔵品	4,669	4,162
その他	183,186	<u>109,628</u>
流動資産合計	<u>4,644,401</u>	<u>4,706,140</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,739,172	1,715,623
土地	1,066,753	1,066,753
その他（純額）	179,835	349,733
有形固定資産合計	<u>2,985,761</u>	<u>3,132,110</u>
無形固定資産	65,996	65,579
投資その他の資産	866,226	954,365
固定資産合計	<u>3,917,984</u>	<u>4,152,055</u>
資産合計	<u>8,562,385</u>	<u>8,858,196</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,516,073	902,425
短期借入金	1,118,485	2,123,940
未払法人税等	233,220	<u>98,540</u>
短期解約違約金損失引当金	1,100	110
賞与引当金	88,188	43,341
役員賞与引当金	42,290	25,250
その他	829,433	<u>872,658</u>
流動負債合計	<u>3,828,790</u>	<u>4,066,265</u>
固定負債		
社債	370,000	370,000
長期借入金	1,289,556	1,255,413
繰延税金負債	17,855	43,957
退職給付引当金	58,765	56,387
役員退職慰労引当金	195,630	198,810
資産除去債務	58,358	58,643
その他	30,831	30,827
固定負債合計	<u>2,020,996</u>	<u>2,014,040</u>
負債合計	<u>5,849,787</u>	<u>6,080,305</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,087,763	<u>1,082,566</u>
自己株式	△13	△13
株主資本合計	<u>2,483,977</u>	<u>2,478,780</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,596	190,432
その他の包括利益累計額合計	<u>136,596</u>	<u>190,432</u>
少数株主持分	92,024	<u>108,678</u>
純資産合計	<u>2,712,598</u>	<u>2,777,890</u>
負債純資産合計	<u>8,562,385</u>	<u>8,858,196</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	4,946,783	<u>5,066,209</u>
売上原価	3,771,361	3,823,402
売上総利益	1,175,422	<u>1,242,806</u>
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	334,925	342,497
賞与引当金繰入額	26,195	23,286
役員賞与引当金繰入額	11,740	12,090
退職給付費用	2,900	3,568
役員退職慰労引当金繰入額	4,830	5,250
その他	591,899	<u>595,518</u>
販売費及び一般管理費合計	972,490	<u>982,210</u>
営業利益	202,932	<u>260,596</u>
営業外収益		
受取利息	11	1,375
受取配当金	4,008	5,745
還付加算金	1,762	—
その他	2,255	1,992
営業外収益合計	8,036	9,114
営業外費用		
支払利息	7,541	7,666
その他	1,800	344
営業外費用合計	9,342	8,010
経常利益	201,626	<u>261,699</u>
特別利益		
固定資産売却益	—	554
特別利益合計	—	554
特別損失		
固定資産除却損	8,940	—
店舗盗難損失	—	5,784
その他	3,320	150
特別損失合計	12,260	5,934
税金等調整前四半期純利益	189,366	<u>256,320</u>
法人税、住民税及び事業税	92,456	<u>99,966</u>
法人税等調整額	39,020	<u>36,332</u>
法人税等合計	131,476	<u>136,299</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	57,890	<u>120,020</u>
少数株主利益	5,452	<u>16,653</u>
四半期純利益	52,438	<u>103,366</u>

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,890	<u>120,020</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,635	53,835
その他の包括利益合計	<u>△4,635</u>	<u>53,835</u>
四半期包括利益	<u>53,254</u>	<u>173,856</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,802	<u>157,202</u>
少数株主に係る四半期包括利益	5,452	<u>16,653</u>

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,658,161	212,801	12,524	63,296	4,946,783	—	4,946,783
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	8,184	—	8,184	△8,184	—
計	4,658,161	212,801	20,708	63,296	4,954,968	△8,184	4,946,783
セグメント利益 又は損失 (△)	209,115	42,880	4,489	△53,926	202,558	374	202,932

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,688,293	<u>267,020</u>	12,058	98,837	<u>5,066,209</u>	—	<u>5,066,209</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	7,207	3,897	11,105	△11,105	—
計	4,688,293	<u>267,020</u>	19,265	102,734	<u>5,077,314</u>	△11,105	<u>5,066,209</u>
セグメント利益 又は損失 (△)	180,005	<u>96,031</u>	5,020	△20,835	<u>260,222</u>	374	<u>260,596</u>

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

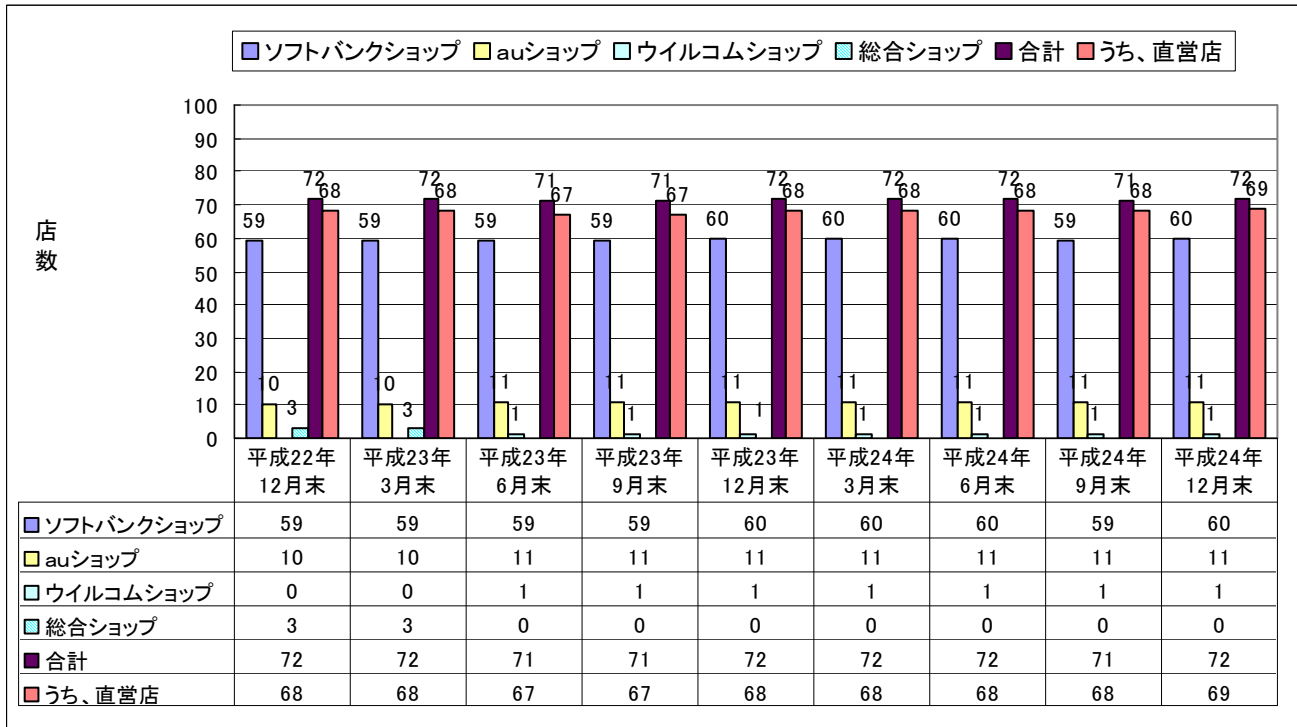
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

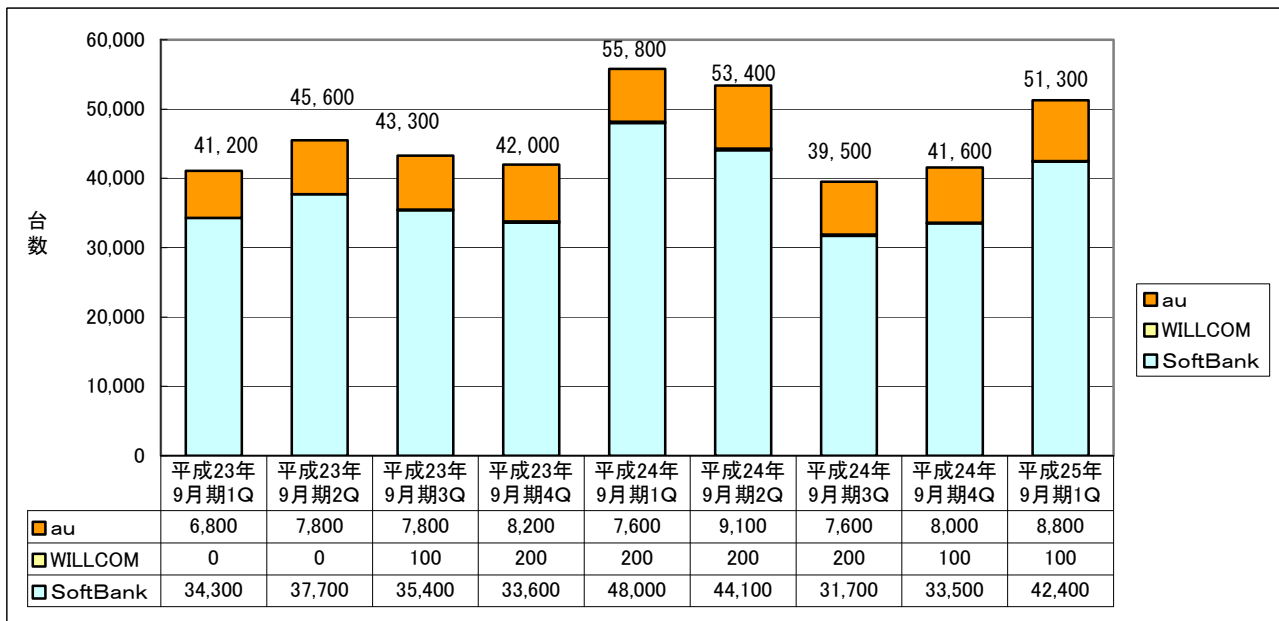
(参考資料)
四半期毎の店舗数推移

(単位：店)



四半期毎のキャリア別取扱台数

(単位：台)



なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

(単位：%)

	平成23年 9月期1Q	平成23年 9月期2Q	平成23年 9月期3Q	平成23年 9月期4Q	平成24年 9月期1Q	平成24年 9月期2Q	平成24年 9月期3Q	平成24年 9月期4Q	平成25年 9月期1Q
新規販売比率	40.7	45.5	46.1	40.7	34.8	49.4	47.5	40.2	31.6
直営店取扱比率	97.0	97.1	97.2	97.0	97.1	96.7	96.9	96.9	96.7

(参考)



平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エスケーアイ

コード番号 9446 URL <http://www.ski-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒井 昌也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 田川 正彦

TEL 052-262-4499

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	5,014	1.4	208	2.8	209	4.1	84	61.3
24年9月期第1四半期	4,946	26.5	202	9.1	201	9.9	52	△35.9

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 146百万円 (174.9%) 24年9月期第1四半期 53百万円 (△63.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	7.79	—
24年9月期第1四半期	4.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	8,801	2,750	30.1
24年9月期	8,562	2,712	30.6

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 2,650百万円 24年9月期 2,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年9月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,245	7.4	357	△17.2	346	△17.2	97	△32.1	8.93
通期	18,465	10.3	567	△11.2	558	△9.5	135	△32.3	12.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年9月期1Q	10,856,500 株	24年9月期	10,856,500 株
② 期末自己株式数	72 株	24年9月期	72 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	10,856,428 株	24年9月期1Q	10,856,428 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、デフレ脱却に向け体制・環境が整備され、景気上昇の期待感が高まるなか、企業業績についても円高緩和等により明るい兆しがみえてまいりました。

このような経済状況のもとで、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は5,014百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は208百万円（前年同四半期比2.8%増）、経常利益は209百万円（前年同四半期比4.1%増）、四半期純利益は84百万円（前年同四半期比61.3%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が12,912万台を超えましたが、平均粗利単価の低下が継続するなか、スマートフォン（iPhone 5）を中心とする新機種の発売に伴い、携帯関連商品の販売促進を強化したことにより、利益確保に努めましたが、当第1四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して減少し、新規・機種変更を合わせ51,300台（前年同四半期比8.1%減）となりました。また、売上高は4,688百万円（前年同四半期比0.6%増）、営業利益は180百万円（前年同四半期比13.9%減）となりました。

②保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成20年7月に青森県青森市に東北支店を開設後、2拠点体制により、営業効率を更に強化して販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の新商品の取扱を継続しております。この結果、前述の新商品の販売が順調に推移したため、当第1四半期連結累計期間における売上高は214百万円（前年同四半期比1.0%増）、営業利益は44百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。

③不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケアアイ開発株式会社で平成19年8月に大型立体駐車場「エスケアアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープン後、稼働率の維持・向上に努めております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は12百万円（前年同四半期比3.7%減）、営業利益は5百万円（前年同四半期比11.8%増）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケアアイマネジメント株式会社は平成21年9月に設立後、平成22年7月に葬儀会館「ティア西尾」を、平成22年11月に葬儀会館「ティア桑名」を、平成23年11月に葬儀会館「ティア東海」および葬儀会館「ティア知多」を、それぞれオープンし、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を展開しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は98百万円（前年同四半期比56.1%増）、営業損失は20百万円（前年同四半期は53百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が180百万円減少したものの、売掛金が119百万円増加し、商品が141百万円増加したことなどにより、流動資産が5百万円増加し4,649百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が146百万円増加したことなどにより、全体で234百万円増加し、4,152百万円となりました。その結果、資産総額は239百万円増加し、8,801百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して買掛金が613百万円減少したものの、短期借入金が増加した1,005百万円増加したことなどにより、流動負債は208百万円増の4,037百万円となり、長期借入金が増加した34百万円減少したことなどにより、固定負債は6百万円減の2,014百万円となりました。その結果、負債総額は201百万円増加し、6,051百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が23百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が53百万円増加したことなどにより37百万円増加し、2,750百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の業績予想につきましては、計画通り進捗しているため、第2四半期連結累計期間、通期とも当初の計画（平成24年11月13日付の決算短信で公表）を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,331	1,453,729
売掛金	1,503,314	1,623,068
商品	1,318,900	1,460,798
貯蔵品	4,669	4,162
その他	183,186	108,123
流動資産合計	4,644,401	4,649,882
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,739,172	1,715,623
土地	1,066,753	1,066,753
その他(純額)	179,835	349,733
有形固定資産合計	2,985,761	3,132,110
無形固定資産	65,996	65,579
投資その他の資産	866,226	954,365
固定資産合計	3,917,984	4,152,055
資産合計	8,562,385	8,801,937
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,516,073	902,425
短期借入金	1,118,485	2,123,940
未払法人税等	233,220	72,331
短期解約違約金損失引当金	1,100	110
賞与引当金	88,188	43,341
役員賞与引当金	42,290	25,250
その他	829,433	870,051
流動負債合計	3,828,790	4,037,448
固定負債		
社債	370,000	370,000
長期借入金	1,289,556	1,255,413
繰延税金負債	17,855	43,957
退職給付引当金	58,765	56,387
役員退職慰労引当金	195,630	198,810
資産除去債務	58,358	58,643
その他	30,831	30,827
固定負債合計	2,020,996	2,014,040
負債合計	5,849,787	6,051,488

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,087,763	1,063,768
自己株式	△13	△13
株主資本合計	2,483,977	2,459,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,596	190,432
その他の包括利益累計額合計	136,596	190,432
少数株主持分	92,024	100,033
純資産合計	2,712,598	2,750,448
負債純資産合計	8,562,385	8,801,937

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	4,946,783	5,014,062
売上原価	3,771,361	3,823,402
売上総利益	1,175,422	1,190,659
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	334,925	342,497
賞与引当金繰入額	26,195	23,286
役員賞与引当金繰入額	11,740	12,090
退職給付費用	2,900	3,568
役員退職慰労引当金繰入額	4,830	5,250
その他	591,899	595,267
販売費及び一般管理費合計	972,490	981,960
営業利益	202,932	208,699
営業外収益		
受取利息	11	1,375
受取配当金	4,008	5,745
還付加算金	1,762	—
その他	2,255	1,992
営業外収益合計	8,036	9,114
営業外費用		
支払利息	7,541	7,666
その他	1,800	344
営業外費用合計	9,342	8,010
経常利益	201,626	209,803
特別利益		
固定資産売却益	—	554
特別利益合計	—	554
特別損失		
固定資産除却損	8,940	—
店舗盗難損失	—	5,784
その他	3,320	150
特別損失合計	12,260	5,934
税金等調整前四半期純利益	189,366	204,423
法人税、住民税及び事業税	92,456	74,007
法人税等調整額	39,020	37,837
法人税等合計	131,476	111,845
少数株主損益調整前四半期純利益	57,890	92,578
少数株主利益	5,452	8,009
四半期純利益	52,438	84,568

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,890	92,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,635	53,835
その他の包括利益合計	△4,635	53,835
四半期包括利益	53,254	146,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,802	138,404
少数株主に係る四半期包括利益	5,452	8,009

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,658,161	212,801	12,524	63,296	4,946,783	—	4,946,783
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	8,184	—	8,184	△8,184	—
計	4,658,161	212,801	20,708	63,296	4,954,968	△8,184	4,946,783
セグメント利益 又は損失 (△)	209,115	42,880	4,489	△53,926	202,558	374	202,932

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,688,293	214,873	12,058	98,837	5,014,062	—	5,014,062
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	7,207	3,897	11,105	△11,105	—
計	4,688,293	214,873	19,265	102,734	5,025,167	△11,105	5,014,062
セグメント利益 又は損失 (△)	180,005	44,134	5,020	△20,835	208,325	374	208,699

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

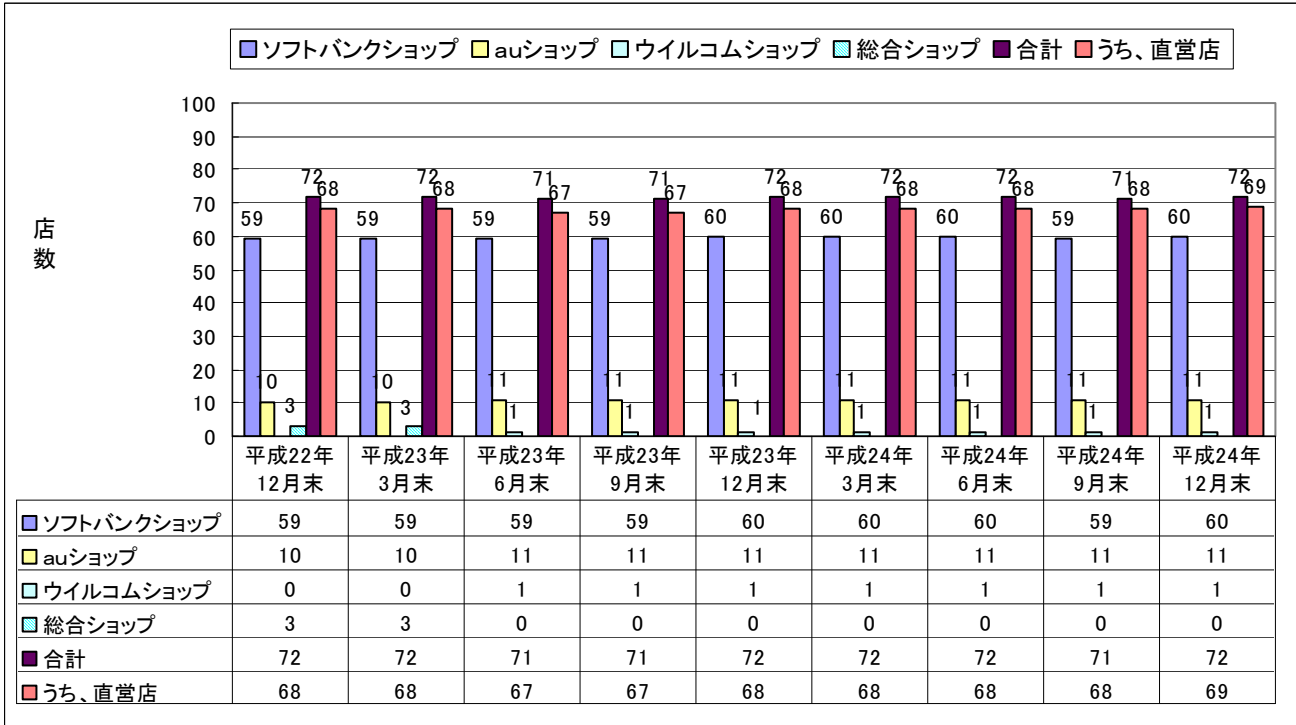
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

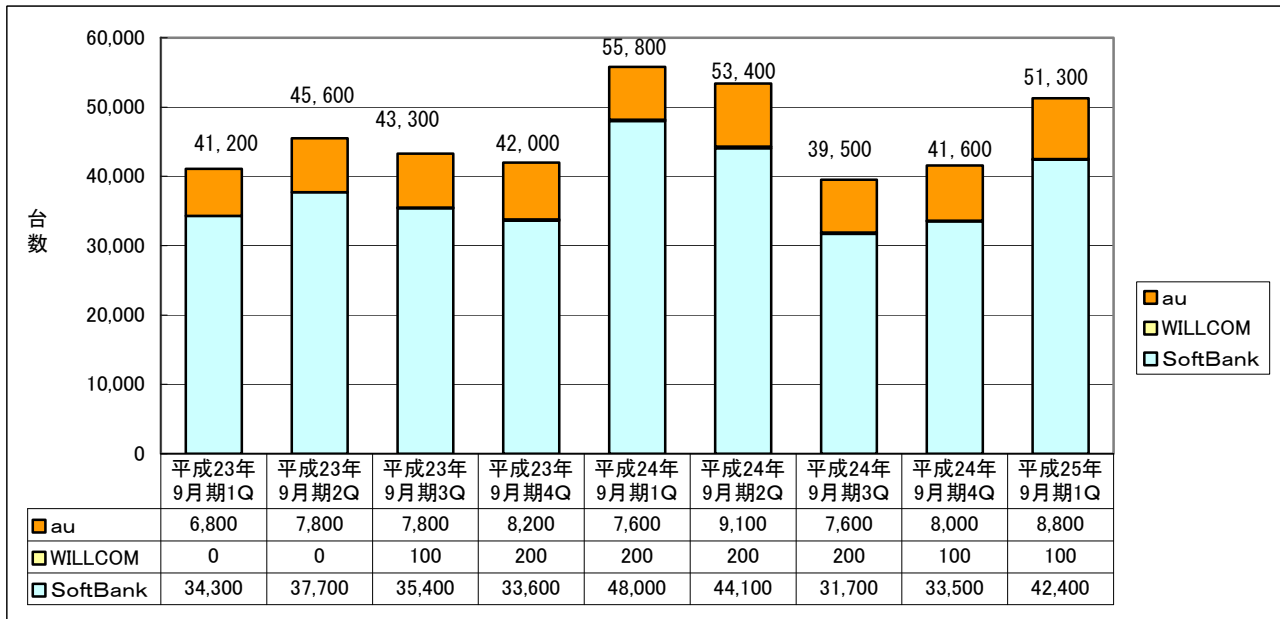
(参考資料)
四半期毎の店舗数推移

(単位：店)



四半期毎のキャリア別取扱台数

(単位：台)



なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

(単位：%)

	平成23年 9月期1Q	平成23年 9月期2Q	平成23年 9月期3Q	平成23年 9月期4Q	平成24年 9月期1Q	平成24年 9月期2Q	平成24年 9月期3Q	平成24年 9月期4Q	平成25年 9月期1Q
新規販売比率	40.7	45.5	46.1	40.7	34.8	49.4	47.5	40.2	31.6
直営店取扱比率	97.0	97.1	97.2	97.0	97.1	96.7	96.9	96.9	96.7